

全国病児保育協議会のホームページ <http://www.mukaida.or.jp/byouji/>

全国病児保育協議会
広報委員会

病児保育 協議会ニュース



秋の研修会のご案内

研修委員長 向田 隆通

今年の職員研修会は、土、日曜日の2日間の開催といたしました。今まで職員研修会は日曜日のみでしたが、日曜日の昼食の時間だけでは各施設の交流が深められないと感じていました。遠方から参加される方は、土曜日には宿泊されているわけで、土曜日の夕方から講演を行い、職員間の交流を深めるため、夜に懇親会を行います。

また、日曜日は分科会のみとしました。分科会といっても、二つだけで、一つは何でも相談室ですので、職員のほとんどは分科会Ⅰの「感染症児の看護と保育」に参加されると思います。土曜日の講演も感染症の話題のみとしました。時間の都合の悪い方でも、土曜日から日曜日の出席だけでもある程度の出席の価値があるように考えました。

分科会がそのような形式ですので、分科会報告というものを行わず、分科会Ⅰは人数が多いのですが、時間を3時間と十分取りました。事例、工夫している点等も10施設程に発題をお願いしています。討論の時

間も十分あると思います。多数出席していただき活発な討論をしていただき、感染症児の入室の際、今まで気になりながら放置していた問題点等を持ち寄り、問題点を解決し、より質の高い病児保育を目指そうではありませんか。

今年の土、日曜日の開催は遠方の方々には、せっかく大阪まで出てきて宿泊もするのだからという事を考え、また、帰宅時間が少しでも早くでき、翌日からの仕事に差し支えないようにと考えた結果でした。その反面、大阪近辺の方々にはかえって、土、日曜日と2日間に渡ってサンパレスまで出向いていただかなくてはならなくなりました。この事は当初は考えていなかった事で悩みましたが、今年の結果の皆さんのご意見を聞いて、来年の職員研修会の参考にさせていただきたいと思います。

皆さん、オオサカサンパレスでお会いしましょう。お話ししましょう。

プログラム

11月6日(土)

16:00 開会のあいさつ 会長 藤本 保

(医)むかいだ小児科

16:10 基調講演「感染症児の受け入れについて」

理事長 向田 隆通

藤本小児病院 看護部長 大井 洋子

藤本小児科病院

17:00 特別講演「病児への対応と与薬について」

看護部長 大井 洋子

全国病児保育協議会顧問

東京都立母子保健院副院長 帆足 英一

II. 何でも相談室

司会:(医)保坂小児クリニック

19:00 懇親会

理事長 保坂 智子

助言者:東京都立母子保健院

11月7日(日)

9:00 分科会

副院長 帆足 英一

I. 感染症児の看護と保育

部会長 池田 宏

司会:淑徳短期大学社会福祉学科

12:00 閉会

講師 帆足 暁子

12:30 役員会(常任協議委員会)《関係者のみ》

助言者:青山学院大学文学部教育学科

14:30 役員会終了

教授 庄司 順一

特集

平成 12 年度概算要求に「保育所型病児保育室」

全国病児保育協議会顧問 帆足 英一

全国病児保育協議会では、病児保育事業の受け皿を保育所にも拡大していくことを要望していましたが、厚生省では、平成 12 年度の大蔵省への概算要求において、「乳幼児健康支援一時預かり事業」を保育所に拡大することを盛り込んでいることが明らかになりました。

詳細については、まだ明らかとなっておりませんが、母子保健課東課長補佐によれば、保育所型の病児保育室は、園内方式ではなく、地域のセンター方式である可能性が強く、乳児院型と同様に嘱託医との連携が密接であること、看護婦の配置が必要であること、園児の居室とは別に病児室を整備すること、医療機関併設型とは異なって病後児（回復期）が対象であることが予測されます。つまり、保育所型の病児保育室は、乳児院型の病児保育事業に準拠したものではないかと思われます。

現在は、まだ大蔵省に対する概算要求の段階であ

り、その実現や予算規模等は全く予断を許さない段階と思われますが、その実現を切に願うところです。

当協議会では、春の総会后、藤本会長をはじめ役員が厚生省を訪れ、利用の季節的な変動を考慮して固定補助額を増額することをはじめ、職員研修への補助や施設設備費の補助、保護者の負担額の軽減、センター方式並びに園内方式による保育所型の病児保育事業の予算化等を要望しているところですが、是非ともこれらについても実現して欲しいと願っています。



特集

保健所型も「一時預かり事業」の受託対象に

- 厚生省、来年度に予算化の動き -

ナオミ保育園 真嶋 康雄

9 月現在、厚生省児童家庭局母子保健課福祉係担当者の談話として、平成 12 年度予算で「乳幼児健康支援一時預かり事業」の中で、新たに保育所型の病児保育施設を受託施設対象とすることが明らかになりました。

「一時預かり事業」に関する平成 12 年度予算は、全体として受託施設 450 ケ所分が盛り込まれています。（平成 10 年度実績で 84 ケ所、平成 11 年度実績で約 100 ケ所実績の見込み）この中で、従来の医療機関併設型、乳児院型などに加え、新たに保育所型を受託施設とすることを今年 12 月の内諾をめざし、現在大蔵省と折衝中です。今後、保育所型に対する事業の具体的な要綱は 12 月以降に明らかにされる予定ですが、スペース、人員配置、補助金システムなどはこれまでの医療機関併設型などに準ずる予定とのことでした。今後の見通しとしては、12 月に大蔵省の内諾を得られれば、12 月に要綱が、来年 4 月に内部基準（実施規定）が明らかにされるとのことでした。

東京都でも平成 10 年度、平成 11 年度に、福祉局が

保育所型 = 園内方式の病児保育施設への補助金を実現させる動きがありました。結局予算の実現はなりませんでした。内容は対象施設が都内 4 ケ所、特別保育事業として 1 ケ所につき年間 150 万円などでした。福祉局子供家庭局子育て推進課の担当者の話では新規事業として立ち上げたいが、予算の見通しは厳しいとのことでした。

こうした厚生省や自治体の保育所型への補助金実現の動きに対し、今後、保育所型の病児保育施設の対応、準備が求められています。具体的には、施設として機能し、また、事故防止などに必要なスペース、システム、人員配置はどの程度必要か、そうした受託基準を自ら検討する必要があると思います。



厚生省児童家庭局
母子保健課長 殿

要 望 書

全国病児保育協議会
会長 藤本 保

【要望事項】

1. 補助金の基準額を増額していただきたい。
2. 補助金全額支給を検討していただきたい。
3. 市町村での広報を積極的に行うよう厚生省からご指導いただきたい。
(特に幼稚園や小学校など、役所の担当が違うと広報が行われていないようです。市町村に理解が不十分であることが懸念されます。学校や幼稚園等にも利用方法などを知らせるよう市町村に対して通達をお願いしたく存じます。)
4. 国・県も病児保育普及のための広報に力を入れていただきたい。
5. 保護者負担額の軽減について検討していただきたい。
(就労と子育て支援のため、国や市町村の負担額を増やすことを検討していただきたい。)
6. 市町村の財政負担を軽減するような補助金システムを。
 - ・補助率の変更は可能でしょうか。ご検討をお願いします。
 - 例えば：・国 1 / 2、県 1 / 4、市町村 1 / 4 など
 - ・出来高払い制など
7. 全国病児保育協議会に対しての研究費の補助をご検討願いたい。
8. 病児保育定員と職員配置の関係についての見直しを行っていただきたい。
 - ・質を向上するには職員をパートで使用するのでは不十分と思われる。スタッフを常勤職員(週 40 時間)として採用できるように補助が必要。こども 2 人に 1 人のスタッフでは不可能。

調査を行った後、補助についてご検討をお願いしたいのですが、いかがでしょうか。
9. 利用の少ない施設の利用を増す有効な施策をご検討いただきたい。
10. 定額補助部分と出来高補助の組み合わせなど、工夫してはどうか。検討をお願いしたい。
 - ・現実には、利用が増加しても収入増にはならず、むしろ赤字が増大する。
11. 自治体内だけの利用ではなく、地域を越えて利用できるよう、制度の見直し・実現化を。厚生省からの指導を要請してほしい。
12. 派遣型については、実施方法が不明瞭な点が多いので、詳細についてご検討・ご説明をお願いしたい。
 - 病児保育の質をどのようにして維持するか。
 - (派遣型によってベビーシッター的になるのは危険。)
 - リスク管理に困難が生じている。
 - 医療機関との連携はどうするのか。
 - ・医師の指示書が必要である、など、どのような条件があれば安全に運営できるか。
- 厚生省より市町村への厳格な指導を要請していただきたい。
13. 保育所での病児保育を認可していただきたい。
(保育所併設も認可していただきたい。)

以 上

病児保育室訪問[7]

さくらんぼ病児保育室

1976 年 9 月 1 日小児科医の住田静子医師と保育園児を抱える親達で、さくらんぼ病児保育室共済会を作り、会員が中心になって開設・運営してきました。

当時は全国に数カ所しか病児保育室がなく「病気の時くらい親がみたら」という風潮が強く広島市への働きかけにも病児保育以前にすることがたくさんあるとけんもほろろでした。自主運営でしたので PR にも力を入れましたが利用数の変動が激しいため経営はとても苦しいものでした。日夜物品販売やカンパの取り組みをして何とか一年また一年と続けてきました。

平成 3 年に結成された全国病児保育協議会に参加でき、15 年目にして新しい展開が開けてきました。

全国の動きに励まされながら平成 8 年、広島市ではじめて「病児保育を考えるシンポジウム」を開き、世論を広げることができ更に一步前進。広島市も厚生省の動きをみながら少しずつ変化、病児保育の必要性を認め、平成 8 年には 1. 事業主の変更（共済会から住田静子医師へ） 2. 保育室の移転（6 階から 2 階へ） 3. 看護婦の配置（保母 2 名からプラス看護婦）の三点で合意しました。一番の問題は保育室の移転でしたが、会員をはじめ多くの市民へカンパを訴えて 2 階へ新病児保育室を作ることが出来、平成 10 年 6 月 1 日より保育開始、同時に広島市の補助事業「乳幼児健康支援一時預かり事業」が始まりま

した。

<施設紹介>

- | | |
|--------------|---|
| 1) 施設名 | 代表者 さくらんぼ病児保育室
施設長 住田静子 |
| 2) 住所
連絡先 | 730-0051
広島市中区大手町 5 丁目 2-20
鷹の橋パーキングビル 2 階
電話・FAX 082-249-9302 |
| 3) 開設日 | 1976 年 9 月 1 日 |
| 4) 定員 | 6 名 |
| 5) 対象年齢 | 0 才～小学低学年 |
| 6) 職員数 | 保母 2 名 看護婦 1 名 |



病児保育室訪問[8]

まな子どもクリニックポピンズルーム

昨年 7 月に、医院の開業とほぼ同時にオープンしました。私自身が生後 8 週から息子を保育園に預けて仕事をしていましたので、綱渡りをしているような子育てと仕事の両立の大変さ、せつなさは、身をもって体験してきました。開業したら、子育てに仕事におわれ、一生懸命生きている母や子ども達の支援がしたい、とずっと考えてきました。

クリニックの 2 階に保育室があります。子どもに緊張感を与えないよう、一般住宅に近い内装になっており、壁面は四季折々の飾りつけがされていて（今は落ち葉&りす、です）大人が見ても楽しくなります。

総合病院の小児科病棟で 7 年勤めていた保母さんが中心となって、保育をしてくれているのですが、子どもの状態の変化の把握がとてつもなく確かで、朝の診察の後も、症状変化があった時にはすぐ連絡があります。

保育中、痙攣を起こした子どもが 2 人程いましたが、発見が早くて大事にいたらずすみまし、喘息の子どもの呼吸困難の悪化にも速やかに対応して、入院の処置をとれた経験もあります。“親が子どもを見る目で子どもを見てくれる”といった感



じです。

病気の時、お預かりするだけでなく、誕生日には、お祝いのはがきに予防接種のことなど子育て情報を折り込んで送ったりもしています。おしりの洗い方、離乳食の進め方、などその都度気になったことをご両親にお知らせしています。単なる臨時保育所ではなく、子育てに一步踏み込んで、子どもの健やかな成長のお手伝いをできれば良いな、と思っています。

「病児保育を考える親の会」の方達が、開園前から様々な形で相談にのって下さいました。医師会へ、行政へ、働きかけをして、病児保育の概念をひろめたり、理解を深めたりして下さり、おかげさまで、市の乳幼児デイケアサービス事業が開始されることとなり、今年 7 月からモデル事業として、市からのバックアップが受けられるようになりました。経済的な面だけでなく、医師会や行政の方達からの理解が得られたことを大変心強く思っております。

<施設紹介>

- | | |
|---------|-----------------------------------|
| 1) 施設名 | まな子どもクリニックポピンズルーム |
| 代表者 | 原木真名 |
| 2) 住所 | 千葉県千葉市緑区小金沢町 302-1
おゆみ野 5-46-2 |
| 電話 | 043-226-9920 |
| FAX | 043-226-9921 |
| | 043-226-9930 (ポピンズルーム直通) |
| 3) 開設日 | 平成 10 年 7 月 1 日 |
| 4) 定員 | 4 名 |
| 5) 対象年齢 | 生後 6 か月～小学校 4 年生 |
| 6) 職員数 | 看護婦 1 名 保母 4 名 |

手作りおもちゃ

子ども達がいつも遊んでいる空間や身近な素材に少し手を加えることで、思いがけない遊びの世界が広がるがあります。手作りおもちゃには、製作の過程で様々な工夫を凝らしたり変化を付けることが出来ます。また、手作りならではの暖かさや優しさなどたくさん魅力を持っています。

今回は、私たちの園で作った手作りおもちゃの中から一部を紹介します。

1. 何でもボード

ボタンやホック、ファスナーなどを使った布のおもちゃに、縦 30cm 横 40cm 厚さ 1cm 程度の板を付けたもの。パーツを合わせてボタンやホックを付けたり、外したりして遊ぶ。

大人と一緒に、歌を歌いながら、指先を使いながら遊びたい。そんな思いから新しい布のおもちゃを作ってみました。

かわいいかくれんぼ

犬、スズメ、ひよこを家から出したり、スナップ、マジックテープで取り外しできる。



子どもの反応

- ・犬を見て泣き出す。遊んでいるうちに泣かなくなった。 1歳2カ月
- ・保育者がスナップを付けたたり外したりするのを見て、はめようとしたり外して遊ぶ。 1歳10カ月

食いしん坊の猿

食いしん坊の猿が木のロープをつたっておいしい果物を食べる。果物は

子ども達に人気のバナナ、リンゴなどにし、子どもが握りやすい大きさでマジックテープで取り外しできる。

子どもの反応

- ・歌って見せたにも関わらず、好きな果物を持って引っぱって歩く。 1ヶ月
- ・何回か見せているうちに分かったらしく、果物をマジックテープから剥がして何度も猿の口に持って行って遊んでいた。 1歳8ヶ月

何でもボードを作りながら、いつも子ども達の遊んでいる顔が自然と浮かんできました。実際作った物に対し子ども達の反応は様々でこちらのねらいとは違ったり、見向きもしないものもありましたが、保育者が楽しく遊んでみせるとだんだんと目を輝かせながら遊ぶようになりました。子ども達が保育者のところにボードを持ってきて膝に座って遊んだり懸命にスナップをはめようとしたり、保育者にできたことを伝える笑顔が私達の喜びとなり、次への創

慈愛園乳児ホーム

川崎 智子 本田 公美

作意欲をかき立てました。これらが、私達に作るエネルギーを与え子ども達と私達が共に育つことができる…。手作りおもちゃにはそんな要素も含まれていると思います。

2. ままごとセット

冷蔵庫

新聞紙を詰めた牛乳パックと段ボールを利用し、冷蔵庫、冷凍庫を真似て2つの扉が付いている。周りは布で内側は色画用紙を張り、カバーする。中には野菜などを入れ、扉にはマジックテープが付いていて、扉が開閉する。

野菜

新聞紙を丸めて原型を作り、その野菜の色の画用紙や色紙を貼る。フェルトを利用し果物やケーキを作る。

テーブルセット

牛乳パックに新聞紙を詰め、テーブル、ソファの形に積み上げ、接着する。周りを布でカバーする。

一部屋を利用し、冷蔵庫、テーブルセットを置き花を飾りました。子ども達数名とその部屋に入ると子ども達はまず冷蔵庫の扉を開けて中から野菜や果物を取り、別の棚から皿やコップを出してきてソファに座って遊び始めます。そのうち隣に座る保育者に「ハイどうぞ。」と出来たばかりの料理を渡し、持っていたコップになにやら注いでくれます。「これは何？」と尋ねると「ギョウニユウ」。お友達のコップに注ぎ2人で笑いあったり、乾杯したり、本当においしそうです。一人で遊んだり、保育者やお友達とやりとりしたり、真似をしたりと、この部屋は子ども達が大好きな部屋となりました。

私たちの手作りおもちゃは、「こんなおもちゃを作りたい。」「あんなものを作ったら楽しいだろう。」決して義務的ではない、ほのぼのとしたそんな思いから生まれてきました。おもちゃが子どもの発達月齢にあったものならば、より子どもの興味や遊ぶ意欲を引き出します。

保育者は子どもの気持ちに共感しながら、子どもと手作りおもちゃを結びつけていくことが出来ます。そして子ども自身がおもちゃとアクティブに関わる中で予期しない展開も起こる事があるでしょう。保育者自身がおもちゃを楽しみ、子どもと何度も繰り返し遊ぶ中で、子どもは満足感、達成感を得ていき



ます。手作りおもちゃには手先の巧緻性を高めるもの、保育者や他の子どもとのやりとりの中で自己と他者との関わりを学んでいくもの、楽しさの中で言葉を育むものなどいろいろな可能性があります。

また、他の既成のおもちゃと違い遊ぶ子どもの姿を見て改良することもできます。遊び方にルールがあるわけではなく、おもちゃの素材や作り方が違う

ように、遊ぶ子どもとそれに関わる保育者によって多種多様に姿を変えます。遊びが広がり、周りの人と関わる中で子どもとおもちゃは生き生きとした姿を見せ、何より子どもと保育者との楽しいふれあいのひとときを作ります。私たちはその生き生きとした子どもの笑顔を思い浮かべこれからも手作りおもちゃを作っていきたいと思えます。

手作りおもちゃ

福岡市西部デイケアルーム

おもちゃばこ

ぞうさんの輪投げ

ぞうの鼻に輪をかけて遊ぶ。

ぞう本体は、ぬいぐるみとしても使える。

輪は、頭にのせたり、床に置いて「ケンケンパツ」をしたりもできる。

タオル地なので、肌ざわりが良い。

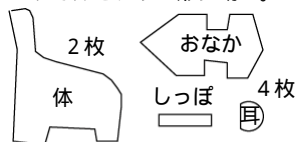
小さい子は、輪を頭に通してしまうので、注意する。

輪に足を引っかけないように注意する。

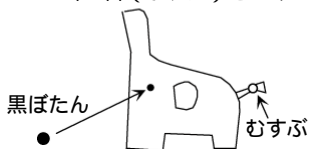
<ぞうさんの輪投げ>

・タオル ・ボタン ・布 ・綿

1. タオルをゾウの形に切る。



3. 耳・目(ボタン)をつける。

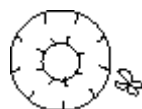


2. ゾウを縫い、綿をつめる。

*鼻がまがらないように、鼻にしっかり綿をつめる。

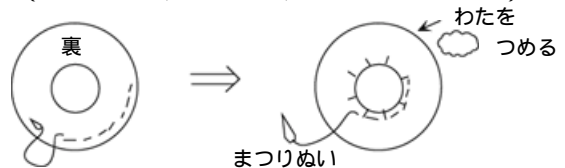
4. 布をドーナツ型にきる。

*輪がつかないように切りこみを入れる。



5. 輪を縫い、綿をつめる。

(外側から縫い、表がえして、内側をまつり縫いする)



お店屋さん

マスコットをつけたり、取ったりして、お店屋さんごっこをして遊ぶ。

マスコットの名前のあてっこをする。

マジックテープなので、低年齢の子でも簡単に、はずして遊べる。(つけるのは難)

マスコットは小さめなので、口に入れないよう注意する。

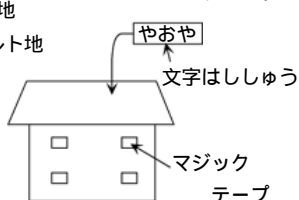
<お店屋さん>

・布(表、うら) ・ビーズ ・キルト芯 ・綿
・フェルト ・マジックテープ

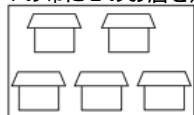
1. 表地(無地)、キルト芯、裏地3枚かさねて縫う。



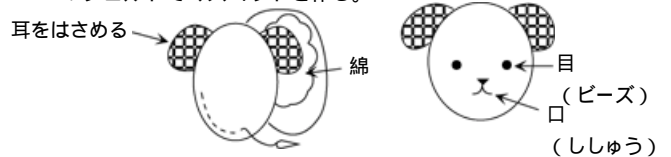
2. フェルト店をつくる。看板はししゅうする。



3. 1の布に2のお店を貼る。

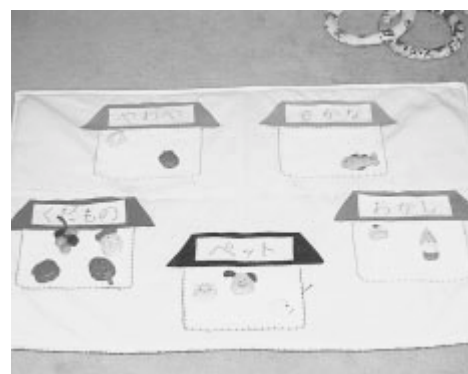


4. フェルトでマスコットを作る。



5. マスコットの裏にマジックテープをぬりつける。

*マジックテープは、店側、マスコット側に凹凸どちらをつけるか、きめておく。



スポンジブロック

積み重ねたり、並べて遊ぶ。

肌ざわりが良いので、クッションとしても使える。

ころがしたり、投げたりしても、軟らかいので、危なくない。

鈴が入っているので、ガラガラとしても使える。

軽いので、乳児でも遊べる。

<スポンジブロック(大)>

タオルスポンジブロックの大型のものです。

1. スポンジ

45cm x 45cm

円筒形、三角柱、正方形、3種 3個づつ各形に切る

2. テトロン地

赤、黄、青 3色をタオル地に準じて形切りしてぬる。

一面の中心部にファスナーをぬいこむ。

3. 1を2に入れ形を整える。



病児保育日誌

「ある日ののんたんルーム」

病気あけ保育室 のんたんルーム 樋口 早知子

午前8時。まさし君(4歳児)がやってきました。昨日、熱がありました。今朝はありません。「のどが痛い」とのこと。昼食・おやつはやわらかい病児食にしました。まさし君は、さっそく部屋の電車のおもちゃで遊び始めました。午前10時に検温。まさし君は36.9でした。検温が済むと同時に保育室より内線がかかってきました。あやほちゃん(0歳児)が、38.3の熱があるとのこと。保護者に連絡を入れると、4時頃にならないと迎えに行かれないとのことでした。そこで、看護婦が園医を受診して、お迎えがくるまでののんたんルームで過ごすことになりました。まさし君は、小さなあやほちゃんが可愛くて仕方がない様子です。本当のお兄ちゃんのように接している二人。昼食はのどの痛いまさし君も、熱のあるあやほちゃんもよく食べてくれました。ひと安心です。食後の薬もスムーズに飲んでくれました。午後1時に検温し、二人ともぐっすり眠りました。

午後4時にあやほちゃんのお母さんがお迎えにきました。「お医者さんに連れて行ってもらって有り難うございました。今日はどうしても休めなくて。本当に助かりました。」と話されていました。同じ頃、まさし君も午睡から目覚め、おやつもよく食べました。あやほちゃんが帰って少し淋しくなりましたが、一人で切符やお金を作って遊びました。午後5時30分。まさし君のお母さんがお迎えです。「病児食にして良かった。明日はクラスに戻れそう。」と本人もお母さんもうれしそうでした。仕事を持つ保護者にとって、わが子の病気の時が一番悩み、苦しむ時です。私たちはそういう時こそ保護者をサポートする必要性を強く感じています。今後も、引き続きサポートしていきたいと考えています。また、子ども達にとっても、無理なく、安心して休養が出来るように、楽しく一日が過ごせる場を提供し続けたいと思っています。

医療情報あれこれ

～ 鹿児島川内発～

関小児科医院 関浩 孝

北薩摩の地より近況をお伝えします。台風18号は大きな爪痕を残しましたが、当地域でも強風による被害が多く、送電線が倒れ、地域によっては停電が復旧するのに5日を要しました。異常気象や相次ぐ大地震等の天災やまた人災を見るにつけ、やはり世紀末なのかと感じざるを得ません。

今年の感染症の大まかな流れをお話ししますと、インフルエンザは例年通り1月過ぎに大流行でした。同時期に水痘も流行して7月までだらだらと続きました。4～5月にロタウイルスによる胃腸炎があり、アデノウイルスによる高熱性疾患と胃腸炎は、6月をピークに流行しました。重傷例からはアデノウイルス2が多く検出されました。無菌性髄膜炎も散発でしたが、当院の症例からは髄液と便よりすべてエコーウイルス6

が検出されています。9月に入り流行性耳下腺炎が流行りました。喘息の患者さんは夏場は比較的少なくなるのですが、天候不良のせいか今年はずらだら喘鳴の続く子どもが多かったように思います。台風一過、現在は秋晴れの如く比較的穏やかな診療の毎日です。

日本外来小児科学研究会で病児保育に関して私なりに勉強してきましたが、今回病児保育協議会に入会させて頂き、現在、来年度の病児保育室の立ち上げに向けて準備中です。協議会の皆さまのこれまでの経験や資料等を参考にしながら、しっかりとした病児保育の理念を持って、地域に密着した育児支援の発信基地となっていければと思っています。21世紀を担う子どもたちのため元気を出していこうと思いますので、よろしく願い致します。

子どもの会話コーナー レインボールーム

・おならのプウ~という音を聞いて、
看護婦 「あっ、Mちゃんプウ~した？」
Mちゃん 「パパ!!!」
看護婦 「パパなの？」
Mちゃん 「ママ!!!」
確かにパパもママもしますよネ。日常の家庭での様子が伝わってきました。

・1歳になりたてのヨチヨチ歩きのJ君が、バランスをくずし、近くにいたお兄ちゃんの頭に手を置き、髪の毛をつかみ、自分の身を支えました。お兄ちゃんはテレビに夢中だったので、J君の様子もしらず、仕返しをしようとした時
看護婦 「ゴメン!ゴメン!バランスをくずして、ついにぎったのよ。」
兄 「先生がJ君をちゃんとみとらんけんたい。」
ハイ、その通り。

必 携

全国病児保育協議会編(帆足英一監修)

病児保育マニュアル

病児保育に従事している保母・看護婦必携の「病児保育マニュアル」が完成しました。是非、一人一冊手元においてご活用ください。

病児保育を展開していく上での「保育看護」の専門性をいかに高めればよいか、その具体的な内容が記述されています。

協議会加盟施設の場合

実費 1,000 円(送料実費)

その他の場合

2,500 円(送料込み)

申し込みは全国病児保育協議会事務局まで

「子どもの会話コーナー」の連載開始しました。子ども達のほほえましい光景大募集中です。

<協議会ニュース 編集局事務局>
〒180-0003

武蔵野市吉祥寺南町 1-19-2

帆足 暁子 宛

FAX 0422-49-9752

E-mail ehoashi@parkcity.ne.jp

- 新規加入の全国病児保育協議会施設 -

84 ペえ小児科医院

代表 裴 徳也

〒861-5253

熊本市八分字町 89-1

TEL : 096-227-3078 FAX : 096-227-2117

85 カンナ保育園

代表 川口 義道

〒761-8087

高松市仏生山町甲 89-1

TEL : 087-778-1059 FAX : 087-888-4617

86 佐藤病院 病児保育所「さくら」

代表 佐藤 康次

〒965-0877

会津若松市西栄町 2-27

TEL : 0242-26-3515 FAX : 0242-26-3886

87 川奈臨海学園診療所 りんかい保育室

代表 小池 和男

〒414-0044

伊東市川奈 510-7

TEL : 0557-45-0509 FAX : 0557-45-5169

88 医療法人浅妻医院 パピールーム

代表 浅妻 典子

〒611-0044

宇治市伊佐田町名木 3-1-30

TEL : 0774-44-0888 FAX : 0774-46-3253

89 医療法人深慈会クリニカ・デ・ふかや

ひかり病児保育園

代表 深谷 憲一

〒911-0804

福井県勝山市元町 1-9-45

TEL : 0779-87-7121 FAX : 0779-88-0011

これ以降の加盟施設は次号で

全国病児保育協議会事務局

〒870-0943 住所：大分県大分市大字片島 83-7

藤本小児病院気付 幸 かな子

電話：097-567-0050(代表)

F A X : 097-568-2970